

第六回



# 富士山大賞

二〇二一 受賞作品歌集



足かけ二年に渡る世界的な災害のコロナウイルス感染は未だに終息が見えませんが、

様々に困難を強いられている皆様が一日も早く日常を取り戻せることを強く願っています。

今年の授賞式は、やむなくオンライン型式で開催させて頂きました。

審査委員の先生方には、画面上から皆様へ作品講評をして頂き感謝しています。

ありがとうございます。

また何よりも昨年に引き続き本年も多くの作品を応募いただいた皆様に

心より感謝いたします。

このような厳しい世情のときこそ、凜とそびえる富士山の姿は

私達に希望と勇気をあたえてくれています。

本年も秀作ぞろいです。

どうか秀作の数々をご覧いただき、作品からも元気を受けて下さい。

富士山大賞実行委員会

大賞

生まれたての雪だるまにも

小さき影富士のふもとに園児は育つ

群馬県 忽滑谷 三枝子

準大賞

『東京タワーも大阪城も壊したが  
富士山は無理』とゴジラの談話

埼玉県 松田 沙樹

ほんとうに登ったんだね振り返り  
ふりかえり眺む富士屹然と

栃木県 長内 ヒロ子

岡井隆記念賞（学生優秀作品）

湖に移（うつ）り輝く富士山は  
僕らの胸に移（うつ）り続ける

山梨県

渡辺

美海

優秀賞

羊齒の葉の斜面いっきに這い上り息子に託す山に杭打つ

富士の見えるドライブインの厨房に皿洗いせし遠き日のこと

若き日の富士山登るきみがおり白黒写真の青春ひとつ

富士山は秋雲綿雲罌雲湧いて又湧き触れあつてをり

九十五年拝せし富士の初雪はまだ青々とわれに迫るも

肩車した児が叫ぶ「ふじさん」と親子ふたりで富士山になる

どしゃぶりの芦ノ湖畔で最後にと見えない富士を父は見つめる

徳島県

小畑 定弘

東京都

影山 博

栃木県

久保 澄子

愛知県

稲熊 明美

静岡県

向笠 律子

静岡県

尾内 甲太郎

大阪府

中井 久子

日にいくたび新幹線の過ぎれども富士の裾野はふところ深き

いづこより見たる姿もかたちよし北斎の眼に聳え立つ富士

五合目の夕べの宿に仰ぎたり富士の素肌の赤く染まるを

山があるだから登るといわずでなくいつも見ているそこにあるから

溶け出したアイスのような春の富士ぬっと出そうな巨大スプーン

静岡県 内山 正則

青森県 木立 徹

埼玉県 島崎 征介

京都府 島本 慶徳

神奈川県 杉山 太郎

## 学生優秀賞

この道を右に曲がればそびえ立つ青く大きく白く高く

山梨県 山口 晃正

空の色背景にして富士山を窓枠に入れ独(ひとり)り占(じ)めする

山梨県 上野 那都



外国語短歌優秀賞

In the center of  
the Japanese Archipelago  
that draws an arc  
Mt. Fuji simply stands  
penetrating the clouds

弧を描くわが列島の中央に富士山が立つ雲突き抜けて

Kotaro Tomino, Japan  
日本

carrying  
her ashes to the top  
of Mt. Fuji  
the heavy weight  
of my backpack

富士山頂へ彼女の遺灰を運んでいる私のバックパックスの重さ

Margaret Chula, USA  
アメリカ

Mount Fuji –  
contemplating in silence  
wild geese in flight  
the sunlight shines  
on the sleeping giant

富士山一静寂の中瞑想しガンたちは飛び日光は眠れる巨人に輝く

Dennys Cambarau, Italy  
イタリア

## 外国語短歌佳作

buttoning my coat,  
against the cold wind,  
alone in my high world,  
gazing above, neighboring  
peaks into eternity

コートのボタンをかけ寒風を防ぎ高い世界に独り上を見上げつつ永遠への峰に隣り合う

Edward J. Rielly, USA  
アメリカ

fire and smoke  
Mount Lassen closed  
all those birds  
we watched for forty years . . .  
did they fly fast enough

火と煙—ラッセン山は閉鎖四十年見続けた鳥たちは皆素早く逃げたろうか

David Rice, USA  
アメリカ

the summit  
overlooking  
a bed of treetops  
if I were a god  
I wouldn't change a thing

木々の樹冠見渡す頂—我がもし神なら何一つ変えぬだろう

Maxianne Berger, Canada  
カナダ

On Annapurna,  
the bodies are abandoned  
for the vultures' feast.  
Bright flags fly in the fierce winds.  
The snows fall on each other

アンナプルナ山では死体は見捨てられコンドルの餌 輝かしい旗は強風に翻り雪は  
どちらの上にも降る

Bill West, USA  
アメリカ

oh, great mountain  
my dream of you  
can cure  
let's climb again with hope  
through troubled times

なんと偉大な山—私の見るあなたの夢は癒し問題の時には希望を持ちまた登りましょう

Kath Abela Wilson, USA  
アメリカ

as local people ask  
about my homeland  
my eyes close  
and I look up at Mt. Fuji  
with my late parents

異邦にて故国を問はれ眼つむれば父母とながめし富士山浮かび来

Yukiko Inoue Smith, USA  
アメリカ

labouring slowly  
upwards to the peak  
each breath we take  
once a part  
of the mountain

頂上までゆっくりと骨折り登ると我我のつく息がそれぞれ山の一部分となる

John R Parsons, UK  
イギリス

shivering  
on the peak of Mt. Tai  
at dawn  
my heart glows, expands  
as the dragon's eye opens

夜明けにタイ山頂で震えているが心には龍の目が開いた様な輝きが広がる

Lesley Anne Swanson, USA  
アメリカ

my granddaughter  
stands atop Diamond Head,  
I'm on Mt. Keira ...  
texting is the only way  
we can cross the ocean now

孫娘はダイヤモンドヘッド頂上に私はケイラ山上に今メールが海越える唯一の道

Amelia Fielden, Australia  
オーストラリア

out of white fog  
a moment of clarity  
Mt Fuji  
drops her autumn veil  
I shed all expectations

霧の晴れ富士山が秋のベールを脱いた瞬間私は全ての期待を捨てる

Margi Abraham, Australia  
オーストラリア

I remember  
how Mt. Fuji rose above  
a wall of cloud  
and power lines bowing  
beneath a pearl white sky

なんと高く富士山は雲の壁の上に聳えていたか  
そして送電線は真珠の白さの空の下で撓んでいたかを覚えている

Marilyn Shoemaker Hazelton, USA  
アメリカ

always  
the way I choose  
too slow, too winding  
improbable...  
many ways up the Mountain

私の選択はいつも遅すぎ婉曲すぎ有望でもない...山に登れば多くの方法がある

Susan Mary Wade, UK  
イギリス

over Mt. Fuji  
through the August sky  
star after star...  
how many fulfilled wishes  
will make me happy

富士山上の八月の空の星また星いくつの希望が叶えられれば  
私は幸せになれるだろうか

Marek Kozubek, Poland  
ポーランド

near the summit  
of Mount Mowbullan  
we spy fruit bats  
hanging downside up  
in eucalyptus trees

モウブラン山頂上近く我らはユーカリの木に逆さまにぶら下がっている  
フルーツコウモリを観察する

Marilyn Humber, Australia  
オーストラリア

twilight  
over Mt. Fuji  
the melodies  
of a lone boy's flute  
deepen the night

富士山上のたそがれ—寂しい少年の吹くフルートのメロディーが夜を深める

Jackie Chou, USA  
アメリカ

mountain range—  
my arms hugging  
the tree  
under which I scattered  
your ashes long ago

山並み—私の腕は以前その下にあなたの遺灰をまいた木を抱きしめている

Aljosa Vukovic, Croatia  
クロアチア

solo hike  
to the mountain tree line  
I wave  
hello and goodbye  
to a thousand pines

単独行一山の樹木限界線へ私は手を振る  
こんにちはそしてさようなら多くの松の木に

Kat Lehmann, USA  
アメリカ

the old lady  
at the mountain hut  
serves green tea  
her calm volcanic voice  
greet us on our return

山小屋で緑茶を出している老婦人は静かな力強い声で戻ってきた私たちに挨拶する

Mohammad Azim Khan, Pakistan  
パキスタン

The sun  
Moves faster than I thought  
I feel it through my body  
Now, I am standing on the top of Mt. Fuji  
Four thirty in the morning

太陽の動く速さを肌で知る富士の頂上朝の四時半

Hideaki Toyoshima, Japan  
日本

in distance  
commands Mt. Fuji the dawn  
of Kanto Plain—  
cities paralyzed by COVID-19  
will soon wake up

武蔵野をはるかに見わたす富士の山パンデミックの街はあけゆく

Kazuo TATSUMIYA, Japan  
日本

golden sunshine:  
on the mountain slope bloom  
hardy autumn plants—  
a butterfly takes a rest  
on a hiker's wrinkled hand

金色の陽光の山の斜面には耐寒性の秋の植物が咲き—  
蝶がハイカーの皺の手に止まる

Benjamin Bläsi, Switzerland  
スイス

a linear drift  
of snowy swans unzips  
lake water  
Mt. Fuji at dawn  
surfaces with ripples

雪のような白鳥が湖面を分けて進むと夜明けの富士山にさざ波が立つ

Saumya Bansai, India  
インド

at twilight  
the scent of eucalyptus  
from the Nilgiris . . .  
to see you once more do I wait  
for another life time

夕べはユーカリの樹がニルギリ丘陵から匂う...  
もう一度貴方に会うために来世まで待たなくてはならないのだろうか

Geethanjali Rajan, India  
インド

open the lacquered music box  
with picture of Mt. Fuji  
I hear the clinking of  
a fallen snowflake  
in distance

富士山の絵の漆塗りのオルゴールを開けると遠く雪の降る澄んだ音が聞こえる

Ken Sawitri, Indonesia  
インドネシア

seeing Nanbu Fuji  
I have lunch with my husband  
swallows  
are flying over our parking spot  
in all directions

南部富士みつつ夫と食事するつばめ飛び交ふパーキングにて

Hiroko Suzuki, Japan  
日本

In the middle of  
the mountain I hear voices,  
or the wind whistles?  
The sun enters the forest  
fallen leaves come to life

山の中腹で聞く声それとも風音日は森に入り落葉は生気を帯びる

Dimitar Anakiev Bulgaria, Serbia  
セルビア

my eyes watering  
in the tearing wind . . .  
on this alpine tundra  
nothing more blue  
than a pleated gentian

私の目は烈風の中涙している—  
アルプスの凍土に咲くこの上もなく青い襞のあるりんどうの花に

Dru Philippou, USA  
アメリカ



佳作

グランマの金剛杖が神さまへ繋げてくれて無事な気がする

金子 歩美

富士山が岡井隆に見えてくるその存在に元気をもらいし

茂木 敏江

幼き日姉の額を撫でながら父が言いたり富士額なりと

大熊佳世子

残雪の富士山を背に赤、青、黄、パラグライダーの花ひらきたり

森田小夜子

足裏をびたっと付けて立ち尽くす富士山頂の岩肌の上

風間 勝治

好きな子が富士山へ行くグループと聞いて登った中2の夏よ

勝俣 征也

薄れても金剛杖の焼き印は富士へ登山の確かな証し

永井 英男

身延線クモハ二両のワンマンカー車窓の夏富士くもの湧きをり

鈴木 裕子

富士山が下に見えてて頂上で誰かが空に手を振っている

和田 直樹

五合目へ景色もみずにはねくだり富士の「御庭」の芸術にあう

大和 嘉章

田子山の富士塚登りて遥かなる地上九メートルより富嶽に祈る

高橋 清

咲き香る花わさび摘む雪解けの富士湧水に両手ひたして

久和 鏡子

もういないあなたのために登るときけぶりを纏う富士の静謐

渡邊 知博

シアトルに富士の名を持つ山を見る明治時代の移民らの居て

植田 和子

駿河沖航行の朝あかね富士大学受験の夢が叶いそう

運天 政徳

親指と人差し指で富士山を挟んではフォト手にのせてフォト

久保田智子

富士山と生身のわれが対面す健診センター二十三階

おのめぐみ

琵琶湖にも匹敵をするほど水を実は貯え立つ富士の山

相川 高宏

丹沢からの闇に蠢く一列の光は富士の中腹辺り

新井美智子

水満てる盆地の田の面は静もりて農鳥現はる富士山映る

一瀬多恵子

もう二度と履けない夫との靴二足並びてあの山のあの時語る

今井 喜代

つくばから富士が見えれば夫呼び「早くこっちよ」風吹く冬日

岩瀬 悦子

海も越え富士の名かりた山あまたおらが富士山（ふじやま）高さは問はぬ

大内 士郎

北からはネコ耳の富士駿河の子等描く山頂とんがり三つ

小澤すみ子

山頂にお神酒いただく共白髪富士の登山の三回目なる

小田 閑香

はやばやと初冠雪のテレビ（富士を）見て神のやどりし気高さしのぶ

片山 伸也

浮き雲を肩に頭上にあそばせて精進湖に映るを樂しむように

金子みどり

あまつばめキリリエと鳴く八合目身を光らせて朝あけに翔（た）つ

鎌田 博文

宿舎より富士の見えると朝夕に単身赴任の子よりの写真

栗原 幸子

静大のゼミにてきみと見し富士が六十年を経てもまなうら

後藤 進

人生でたった一度の富士登山不随で逝きたる父とのあの夏

齋藤 康子

北限の花塚山から望む富士ただきの雪光りて見える

桜田 一夫

通勤の朝渡る橋赤城、榛名、妙義上毛三山をみて

清水 篤

出漁の合図の旗に初漁の船初富士へ向かって走る

曾根新五郎

カーテンを閉めて富士山観ないのか關西出張サラリーマン氏は

田尾 信弘

べロ藍の大浪しぶき老身の筆はいつきに稜線えがく

高尾 恭子

夕焼けるコロナの下町澄みわたり富士の栄光遠くて近し

詫間 幸子

シャッターを切りて切られて富士を下り蕎麦屋に入れば弾ける笑顔  
指先で雪を掬って味わえり富士山頂の暫しの愉悦  
角田 正雄

富士望む丘に骨壺納め終えくだりくる背に止まぬカナカナ  
中村 重義

今までに何度もおりた駅なのに初めて知った富士山見える  
新山 英輔

四十七都道府県にことごとくふるさとの富士聳えをるなり  
西林美沙子

学校の嫌いな我に富士山は毎朝笑う通学路にて  
庭野 治男

なだらかな山並のすそ野星山とふ里の同級生ながく見かけず  
服部明日檜

利尻富士に一礼をして卒業の一人の生徒はふるさとを発つ  
塙 直美

富士山がでんと迎えてくれたから赴任初日は厚切りトースト  
藤林 正則

ふるさとに柚子の里あり瑞々（みずみず）と富士の嶺より朝日射しきぬ  
古谷眞利子

蓬萊橋（ほうらいばし）の中ほどあたりで振り返り初富士仰ぐ父のふるさと  
前橋 誠

山開きは心開きと身を律し今年も待てり富士山登頂  
真壁みどり

松田 容典

# 学生佳作

河口と富士と学ぶ教養と放課後に行く友達の家

赤池 皇樹

年老いた白くつもるは白髪かなまだ生きてよね吉田の宝

加藤 颯

朝霧の精進湖すべるカヌー達富士のふもとで今日も励む

堤 京介

いつもより大きく見える富士山は雪は残らず赤く輝く

羽田 吏希

初夏の日に富士の姿水面に輝くそれは夏の宝石

三浦 胡桃

クラスから見える富士はどんとして悩みなんかふっとんでしまう

渡辺 莉子

夜になりあたりを見れば山道の天に近づく明るい光

植屋美衣奈

富士の山不死の薬を求めては薬得られず美しきを得

山口 大輝

雪ぬぎて姿(すがた)化(け)しつる富士の峰(ね)と飛びつる鳥に私はなりたい

大森 貫太

雨あがりそしらぬ顔でそびえ立ちたまった水にあらわる富士たち

佐藤 寧音

時つげる富士の姿に謝(しえいしえい)と夏は寛容(かんよう)冬は秀丽(しゅうれい)

渡辺 集翔

【選者】

選考委員長 三枝昂之（山梨県立文学館館長、日本歌人クラブ会長）  
選考委員 穂村 弘（日本経済新聞歌壇選者）

東 直子（東京新聞歌壇選者）

外国語特別審査員 荻田吉夫（元ニューヨーク総領事 元宮内庁式部官長）

結城 文（国際タンカ協会会長）

【開催団体】

富士山大賞実行委員会

NPO 法人富士山自然文化情報センター

NPO 法人富士山クラブ

世界連邦文化教育推進協議会

全国富士講睦会

一般財団法人 徳大寺文庫

【後援】

外務省 環境省 文化庁 國學院大學 富士山世界遺産国民会議

【映像協力】

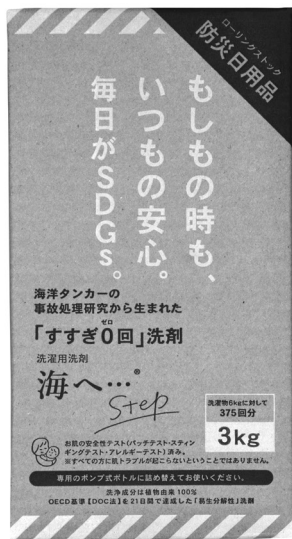
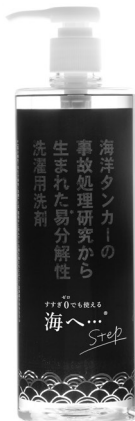
富士山世界遺産センター 山梨県 ロッキード田中





洗濯用洗剤

海へ...<sup>®</sup>  
Step



○毎日使うモノが、世界の「貧しさ」をなくす ○毎日使うモノが、日々の「幸せ」をもたらす ○毎日使うモノが、もしもの「備え」になる

GANKO HOMPO  
SHONAN

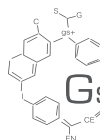
洗濯用洗剤 海へ...Step  
詳しくはこちら



世界各国で特許を取得。  
除菌・抗菌・消臭の  
常識を変えました。



2005年に開発されたバイオトロールは、それまで世の中にあった一般的な除菌剤を過去のモノにするのに十分な特性がありました。バイオトロールは簡単に清潔にかつ安全に使用でき、また継続して使用することにより強力な抗菌効果が現れる優れた製品です。その効果は、公的機関のあらゆる実証試験にて証明されています。現在では全国の医療施設や大手食品工場、自衛隊他様々な環境で使われています。様々な細菌やウイルスに対して効果が証明されていて、持続抗菌効果も兼ね備え、無臭で人や動物、環境にも優しい除菌剤。安全で安心かつ強力な除菌剤を必要としている業界の企業や組織、そして世界中の人々にバイオトロールを使って頂きたいと私たちは考えています。



販売元

GSscience

ジーサイエンス株式会社

〒607-8464 京都市山科区上山山久保町 62-1  
TEL.075-585-6830

バイオトロール

検索

https://byotrol.jp/  
MADE IN UK



貢献する。

お客様の資産構築に

確かな情報で

不動産投資

不動産売買

不動産管理

太陽光投資



株式会社 ウェブウッズ

本社 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-12-1 クロスアベニュー新百合

TEL.044-952-2122 FAX.044-952-2155

東京支店 東京都港区芝3-6-9 芝公園プラザビル3F

TEL.03-6435-8637 FAX.03-6435-8650

事業内容 不動産売買・賃貸管理・仲介

免許番号 宅地建物取引業者 国土交通大臣(1)第8530号

社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会会員 社団法人 全国宅地建物取引業保証協会会員

[WEB] <http://www.webbwoods.co.jp/> [MAIL] [info@webbwoods.co.jp](mailto:info@webbwoods.co.jp)

信頼できる葬儀社を  
みつけてみませんか

安心と信頼のお葬式紹介サイト

お葬式検索.jp

お葬式検索

検索

<https://osoushikikensaku.jp>



詳しくはこちら

お葬式の準備を  
はじめてみませんか

もしもの時のために  
if 共済会  
支え合うシステム

if共済会

検索

<https://if-kyosai.jp>



詳しくはこちら



ご入会はこちら



経済産業大臣認可  
全葬連

経済産業大臣認可

全日本葬祭業協同組合連合会

〒108-0075 東京都港区港南2丁目4番12号 港南YKビル4F

TEL:03-5769-8701 FAX:03-5769-8702

日本三輪車文化協会 ランドマーク認定部会認定

# 柏の杜神社

交通安全

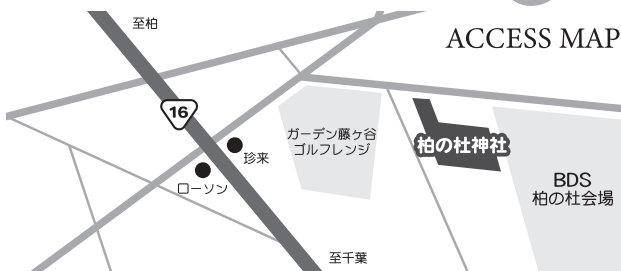
家内安全

商売繁盛

無病息災

開運厄除

金運上昇



柏の杜神社 (柏の杜オートバイ神社・モトム神社・ホールインワン神社)

〒270-1455 千葉県柏市金山771

開門時間 9:00~16:00

※上記の時間外は防犯のため、閉門(施錠)をしております

駐車場: BDS 柏の杜社会場内に四輪駐車場があります

※二輪車でご来社の場合、境内にも駐車頂けます

株式会社ビーディーエス (代表) TEL:04-7190-0640



ツーリングの目的地や経由地として、ぜひお気軽にご来社ください。



山崎銀之丞

スプラウト E'D vision所属



Our mission is to  
produce individuality

& Realize  
Dreams

個性をプロデュースし、「夢」を実現させることが我々の使命です



株式会社スプラウト 本社

〒861-8035 熊本市東区御領1丁目8-38 長嶺ビル2F  
(代表) 096-380-7944 (FAX) 096-380-8425  
(HP) <https://www.sprout-tt.co.jp>

中国本部

〒100022 北京市朝阳区建国門外大街乙12号 双子座大廈東塔10階A9  
TEL(office) +86-10-51235049

株式会社スプラウト E'D vision

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1丁目18-3  
(HP) <https://sprout-pro.jp> (公式Twitter) @sprout\_ginnojo

KINGインポート カーレンタル沖縄

〒900-0027 那覇市山下町176-1 キャンピングカーオフィス  
(フリーダイヤル) 0800-200-5513  
(HP) <https://kingrentacar.jp> (公式Instagram) king\_rentacar\_okinawa

